

三里塚・ジェット闘争貫徹！「国鉄35万人体制」粉碎！

35万人体制粉碎、職場の討論・闘争をつみ上げよう

- (一) 貨物部門
1. 大量・定期貨物の拠点間直行輸送体制の確立と、一般貨物輸送の削減。
2. 貨物取扱駅の集約一八〇〇駅体制とヤードの統廃合——〇〇ヤード体制の確立。
3. 業務運営の能率化

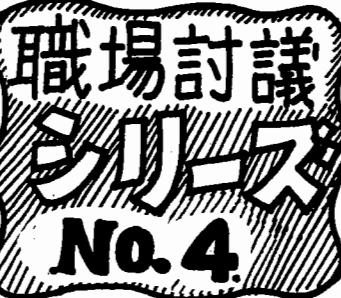
- (二) 貨物部門
1. 鉄道特性を發揮しうる分野
① 都市間輸送は、東海道、山陽新幹線及び一九八二年に暫定開業となる東北・上越新幹線を基軸に、在来線をこれと接続・連動した高速列車体系（特急列車）とする。
② 都市圏輸送は、通勤・通学輸送に重点化。
3. 業務運営の能率化
① 駅の業務委託の拡大・停留所化の徹底。
② 職員配置駅の省力化－各種販売機器類の投入、CTC化・列車監視の废止、など。
③ 列車乗務員の乗組数の削減

- (三) 車両部門
1. 鉄道特性を発揮できえた分野
① 輸送力の削減・営業範囲の縮小、など徹底した減量化をする。

2. 鉄道特性を發揮できえた急列車」とする。

3. 業務運営の能率化
① ワンマン化の徹底と要員の効率的運用及び部外委託の大

- (一) 旅客部門
1. 鉄道特性を發揮しうる分野
① 都市間輸送は、東海道、山陽新幹線及び一九八二年に暫定開業となる東北・上越新幹線を基軸に、在来線をこれと接続・連動した高速列車体系（特急列車）とする。



国鉄の全面的再編を狙う「経営改善計画」の内容(その2)

つぎに、国鉄全職種・職場の全面的な再編を狙った具体的な攻撃としての「部門別経営改善計画」について明らかにします。

運輸営業関係に対する攻撃

1. 業務、入換作業の部外委託。
2. 繼電化、FRC（貨車進路制御装置）化、貨物情報処理のコンピュータ化。
3. 列車乗務員運用の見直し。
4. 車種混運用の拡大。

5. 地上設備の改良、構内無線の導入、車両設備の改良などによる一人乗務の徹底。

1. 台検、交換、臨検、附帯作業の大巾を部外委託。
2. 各検修グループ間、各車種間の弾力的な要員運用。
3. 駅派出検査班の新設。
4. コンピューター導入による技術管理の強化。

荷物部門

- 荷物車車内業務の部外委託
フロント業務、積卸業務の部外委託の拡大

船舶部門

- 荷物車車内業務の部外委託
運航要員の見直し、部外委託

自動車部門

- ワンマン化の徹底と要員の効率的運用及び部外委託の拡大

施設保守部門

- 施設・電気・工場などへの攻撃

1. 線路保守体制
① 線路保守作業量の削減と機械化（マルチブルタイタンバー）
② レール、マクラギ更換作業などの部外委託の拡大。
③ 支区の統廃合など、管理体制の簡素化と実質作業時間の向上。

2. 土木・建築・機械保守体制
検査・工事業務の一體化、効率化及び部外委託の拡大

3. 電気保守部門
「電気保守体系近代化」施策の推進

運転関係へのすさまじい攻撃

1. 動力車乗務員運用の効率化と実乗務時間の延長
—内達1号の廢止
2. 換算労働時間制の廃止。
3. 所定労働時間を超えて運用表を組む。
4. 一継続乗務キロの延長
5. とダイヤ作成基準の見直し。

82.1.15
No. 943

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
(鉄電)二九三五六・(公參)四三二二七二〇七



全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

（裏面に続く）